

通貨ペア	時間軸	ダウ	記入日時	分析コメント
EUR/USD	月足	下げ	12/09/29 6:00	2010年6月7日の安値1.18760を更新することなく、7月24日の安値1.20411から反発局面である。短期サインのサポートを使うか横抜けすると、上昇方向にスペースが広がり、年初来高値の1.34853、アラートラインの1.34902近辺までの上昇は、年内に示現する可能性がある。一方、中期サインの1.2773を下抜けるようだと、再度1.20411の安値を試しに行く可能性もある。ただし、この近辺には長期サインのサポートが控えているので、年内に1.2割れの可能性は低いだろう。年内は、1.2から1.34後半までのレンジ相場を想定しておきたい。
	週足	下げ	12/09/29 6:00	2011年5月の1.49393の高値以降、ボダー・アラートは下げダウが継続している。短期・中期・長期サインの関係もショート方向へのパーフェクト・オーダーを形成している。しかし、7月24日の安値1.20411から、短期セットレジスタンスとして集中する1.31後半まで一気に反発してきた。先週月曜日に1.31709の高値を取ったものの、その後失速し先週、今週にかけて最大342pipsの下落を示現した。来週の展開は、先週の安値を押し目として反発に転じるか、1.27102のアラートラインのサポートを試しに行く展開になるか、どちらの可能性も想定しておきたい。RSIでは下落を示唆するリバーサルが確認できる。
	日足	上げ	12/09/29 6:00	先週月曜日に1.30709の高値を取ってから、右肩下がりの中期白ラインにサポートされる形で値を切り下げているが、アラートラインの1.28176では、しっかりサポートされた。来週は、このサポートを使って、中期ベルトを上抜き、再度高値を試しに行くか、アラートラインを割り込む動きになるか注視したい。仮にアラートラインを下抜くと、ボダーラインの1.26060近辺までの下落を想定しなければならない。
	4時間足	下げ	12/09/29 6:00	この2か月ほど上げダウを維持してきたが、ついに下げに転じている。短期サインと中期サインもデッドクロスし、ショート目線に転じるタイミングとなった。RSIも水色(126)を除いて50を下回っている。木曜日の反発も週末までにはほぼ往って来いで、中期サインのサポートも下抜いている。週明けは、木曜日の安値1.28287でサポートされるか否かが焦点となる。この安値を下抜けると中期ベルトまでサポートが見当たらない。中期ベルトの上端(中期白ライン)は、週明け月曜日の時点では1.26後半から1.27前半に位置している。
	1時間足	下げ	12/09/29 6:00	ボダー・アラート、短中長期サイン、RSIも、ショート方向へのパーフェクト・オーダーを形成している。ローソク足の実体は、長期ベルトに食い込む形となっており、下端の長期赤ライン(週明け時点で1.2762近辺)までは明確なサポートが見つからない状態である。ボダーラインの1.28938近辺には他のラインも密集しており、強力なレジスタンスとなろう。ショート目線で、安値ブレイクのタイミングを待ちたい。
	15分足	下げ	12/09/29 6:00	1時間足と同じくショート方向へのパーフェクト・オーダーを形成している。ショート方向には何もサポートなるラインはなく、あとはボリンジャーバンドに着目して、トレンドゾーンに留まる限りはショートエントリーの準備をしておきたいところ。
	5分足	下げ	12/09/29 6:00	ほぼ15分足と整合した状態にあるが、RSIでダイバージェンスが確認でき、週明け即安値ブレイクとはいかないかと思われる。
		総評 仕掛けのチャンス		12/09/29 6:00

通貨ペア	時間軸	ダウ	記入日時	分析コメント
AUD/USD	月足	上げ	12/09/29 6:00	ボダー・アラート、短中長期サインはロング方向へのパーフェクトオーダーを形成している。9月は7月・8月の高値を更新したが、月末にかけて値を削り、8月の終値とほぼ同水準で引けている。依然として、2011年7月27日の1.10786の史上最高値にチャレンジする態勢が整っている。サポートとなるアラートラインは徐々に切り上がっているが、いまだパリティ割れの水準にあるため、大きなスペースの中でのレンジ相場が続く状態である。
	週足	上げ	12/09/29 6:00	月足と同様にロング方向へのパーフェクトオーダーを維持しているが、徐々に高値を切り下げ、安値を切り上げて三角保ち合いを形成しつつある。現状のローソク足の実体は、短期サインと中期サインがクロスし、短期ベルトなどが込み合った場所にある。1.0757の中期サインがレジスタンス、1.02321のボダーラインがサポートになっており、しばらくその範囲内でのレンジが続く可能性が高い。
	日足	上げ	12/09/29 6:00	上げダウは維持しているものの、中期サインが長期サインをデッドクロスし、近々に短期サインが中期サインをデッドクロスする可能性もあり、弱気に転換する可能性に注意したい。ともあれ、直近の3か月は特に狭いレンジ相場の様相であり、方向感が出ない。ただ、1.01から1.06台前半までのあいだで一定の周期があり、日足のトレンドが継続する傾向が確認できるので、上下どちらにもトレードチャンスはあろう。
	4時間足	下げ	12/09/29 6:00	ほぼレンジ状態であるが、ボダー・アラート、短中長期サインはショート方向へのパーフェクトオーダーを形成している。RSIセットも50を下回り弱気に傾いている。ショート方向には、中期ベルトを下抜くと水曜日の安値1.3268がサポートとして控えているが、ここを下抜けると、長期赤ラインの1.02前半が最後の砦となる。ここを下抜けると広大なスペースが広がるため、日足で指摘した1.01台の安値が意識されるだろう。
	1時間足	上げ	12/09/29 6:00	ボダー・アラートの関係では上げダウと判定しているが、短中長期サインに関しては弱気に傾いている。短期サインの中期サイン・デッドクロスが目前に迫る状態にある。長期赤ラインがレジスタンスとして機能すると、下落方向には何もサポートするラインがなくなるので、下落に拍車がかかる可能性がある。
	15分足	下げ	12/09/29 6:00	ボダー・アラートの関係では、ショート方向のパーフェクトオーダーを形成している。短中長期サインに関しても、短期サインの長期サイン・デッドクロス間近であり、このタイミングでのショートエントリーが有望であろう。長期サインの下端は1.0350であり、ローソク足の実体がここを抜けたタイミングも意識したい。あるいは、水曜日の安値1.3268のブレイクまで引きつける戦略もある。
	5分足	下げ	12/09/29 6:00	サポートになるラインが何もなく、ショート方向へのエントリーの条件が完璧に整っているが、RSIのダイバージェンスが確認できるので、これが解消されるまで待つのが良いか。
	総評 仕掛けのチャンス			12/09/29 6:00